サブバルブ

取扱説明書

D1−3036GM−CAB（キャビン仕様トラクタ用・単複１連）

D2−3036GM−CAB（キャビン仕様トラクタ用・単複2連）

適用トラクタ：

GO26X	GO28X	GO30X
GO32X	GO34X	
GO260(H)X	GO280(H)X	GO300(H)X
GO320(H)X	GO340(H)X	
GO261(H)X	GO281(H)X	GO301(H)X
GO321(H)X	GO341(H)X	
GM301X	GM331X	GM361X
GM300X	GM330X	GM360X

文書コードNo.：C71109010−1

補　足

後部作業機側にホース・継手類が準備されていない場合、
お手数ですが別途ご購入願います。

⚠ 製品を安全に正しく組付けていただくために必ずお読みください。

このたびは弊社製品を
お買い上げいただきありがとうございます。

はじめに

● この取扱説明書は、本製品の組付方法と組付上の注意事項および部品注文について説明しています。
組付前には必ずこの取扱説明書をお読みいただいて十分理解され、正しく安全に組付けていただき、最良の状態でご使用ください。

● なお、品質・性能向上などの理由で、使用部品の変更を行なうことがあります。
その際には、本書の内容および写真イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。

● ご不明なことやお気付のことがございましたら、お買い上げ店か、お近くの販売店・農協（ＪＡ）またはサービス工場にご相談ください。



● 下記マークが付いた項目は、安全上特に重要な項目ですので必ずお守りください。

危険 その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。

警告 その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

注意 その警告に従わなかった場合、けがを負うおそれのあるものを示します。

取扱注意 その警告に従わなかった場合、製品の損傷や故障のおそれのあるものを示します。

補　足 その他、使用上役立つ補足説明を示します。

目　次

項 目	ページ
組付ける前に ・・・・・・・・・・・・・・・	1
組付時の注意 ・・・・・・・・・・・・・・・	1
適正締付トルク表 ・・・・・・・・・・・	2
組付要領 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
操作方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
純正部品表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
サブバルブ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
バルブ詳細 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23

⚠ 組付ける前に

本製品を安全に組付けていただくために、下記の注意事項を必ず守ってください。
下記の注意事項を守らないと、死亡を含む傷害や事故、製品の破損が生じるおそれがあります。

組付時の注意

- 平坦な場所にトラクタを移動させて、エンジンを停止し、駐車ブレーキをかけてください。
- ロータリなどの後部作業機は、安全のため取りはずしてください。
- 組付部品のサイズ・個数を確認してください。（「純正部品表」参照）
- スパナ・モンキー・プライヤーなどの組付けに必要な工具類をそろえてください。
- バルブ・ホースなどの油圧部品は、土やゴミを付着させたりキズをつけないよう、ていねいに取扱ってください。
- 部品の形状詳細は、改良のため予告なく変更することがあります。
- ホース・カプラなどは、同色のラベルのついたものどうしをつないでください。
- ホースは無理な曲げ・ねじれがかからない状態にして締付けてください。
- **ホース先端金具（ユニオン部）は全長 175㎜ 程度のスパナ・モンキーを使用して締付けてください。（締め過ぎますとネジがつぶれ、油もれの原因となります）**
- **ボルト・ナットは正規の締付トルクで締めつけてください。**
  （２ページ「適正締付トルク表」参照）
  ①ボルトの材質は、**ボルトの頭に打刻してある数字**で見分けます。
  ②締付ける前に必ず打殻数字を確認し、表に従って締付けてください。

⚠ 警告

- **本製品を組付ける前には必ずこの組付要領を熟知するまで読んでいただき、安全に正しく組付けてください。**
- **組付けの際は、ヘルメットや安全靴などの安全具を必ず着用してください。**
- **作業を始めるときは、作業範囲の前後・左右・上下の安全を十分に確認してください。**

【守らないと】
死亡を含む傷害や事故につながるおそれがあります。

● ボルト・ナットは規定の締付トルクで締付けてください。（下表）

適正締付トルク表

取扱注意

1．ボルトの材質は、**ボルトの頭に打刻してある数字**で見分けます。
2．締付ける前に打刻数字を確認し、下表に従って締付けを行なってください。
ただし、11Tは８Tのトルクで締付けてください。
3．クラッチハウジングおよびエンジン取付部のボルトには、少量の油や潤滑剤を塗布してください。

単位**上段**：N･m
（ 下段：kgf･cm）

強度区分 / 呼び	４Ｔ	６Ｔ	７Ｔ	８Ｔ	１０．９（９Ｔ）
M３	0.29 ～ 0.49 (3 ～ 5)	----------	----------	----------	----------
M４	0.78 ～ 0.98 (8 ～ 10)	----------	----------	----------	----------
M５	2.5 ～ 3.4 (25 ～ 35)	4.4 ～ 5.4 (45 ～ 55)	5.4 ～ 6.4 (55 ～ 65)	6.4 ～ 7.4 (65 ～ 75)	6.5 ～ 7.4 (65 ～ 75)
M６	4.9 ～ 6.9 (50 ～ 70)	7.8 ～ 9.8 (80 ～ 100)	9.8 ～ 12 (100 ～ 120)	12 ～ 14 (120 ～ 140)	12 ～ 14 (120 ～ 140)
M８	12 ～ 17 (120 ～ 170)	20 ～ 25 (200 ～ 250)	25 ～ 29 (250 ～ 300)	29 ～ 34 (300 ～ 350)	29 ～ 34 (300 ～ 350)
M10	21 ～ 29 (210 ～ 300)	39 ～ 49 (400 ～ 500)	39 ～ 44 (400 ～ 450)	49 ～ 54 (500 ～ 550)	49 ～ 54 (500 ～ 550)
M12	44 ～ 54 (450 ～ 550)	69 ～ 78 (700 ～ 800)	83 ～ 93 (850 ～ 950)	93 ～ 110 (950 ～ 1100)	93 ～ 110 (950 ～ 1100)
M14	64 ～ 78 (650 ～ 800)	98 ～ 120 (1000 ～ 1200)	120 ～ 130 (1200 ～ 1350)	130 ～ 150 (1350 ～ 1500)	150 ～ 170 (1500 ～ 1700)
M16	88 ～ 110 (900 ～ 1100)	130 ～ 150 (1300 ～ 1500)	150 ～ 170 (1500 ～ 1750)	180 ～ 200 (1800 ～ 2000)	220 ～ 250 (2200 ～ 2500)
M18	120 ～ 140 (1200 ～ 1400)	170 ～ 190 (1700 ～ 1900)	210 ～ 240 (2100 ～ 2400)	250 ～ 270 (2500 ～ 2800)	310 ～ 340 (3200 ～ 3500)
M20	150 ～ 170 (1500 ～ 1700)	200 ～ 220 (2000 ～ 2200)	240 ～ 270 (2400 ～ 2800)	310 ～ 350 (3200 ～ 3600)	440 ～ 480 (4500 ～ 4900)
M22	180 ～ 210 (1800 ～ 2100)	320 ～ 350 (3300 ～ 3600)	420 ～ 450 (4300 ～ 4600)	540 ～ 580 (5500 ～ 5900)	610 ～ 650 (6200 ～ 6600)
M24	240 ～ 260 (2400 ～ 2700)	440 ～ 470 (4500 ～ 4800)	540 ～ 570 (5500 ～ 5800)	710 ～ 750 (7200 ～ 7600)	780 ～ 820 (8000 ～ 8400)

組付要領

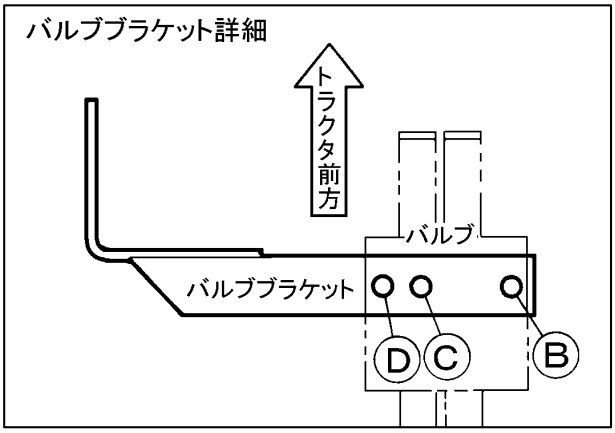
① バルブの組付

（1） バルブ（アッシ）をバルブブラケットに**仮組付け**する。**（仮締め）**

Ⓐ 使用ボルト：M12×1.75×30　　２本
　バネ座金　：M12用2号　　２個

補　足

使用する取付穴は、
バルブが１連の場合、**ⒷとⒸ**
バルブが２連の場合、**ⒷとⒹ**
を使用します。



（2） トラクタキャビン右後部の取付ボルトを取りはずす。（２本）

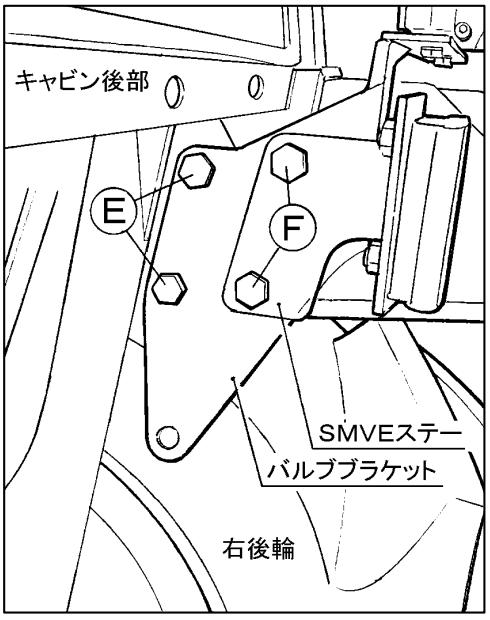
（3） 同箇所に、バルブブラケットを組付ける。

Ⓔ 使用ボルト：M10×1.5×25　　２本
　バネ座金　：M10用2号　　２個

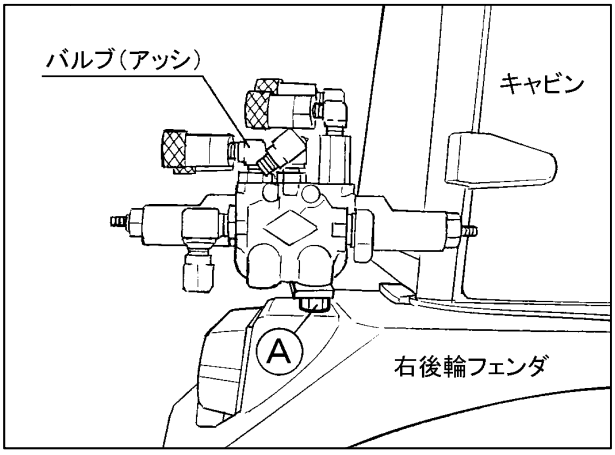
補　足

SMVE（低速車マーク）用ステーと共着する場合、下記のボルトを使用してバルブブラケットに取付けてください。

Ⓕ 使用ボルト：M10×1.5×25　　２本
　バネ座金　：M10用2号　　２個
　ナット　　：M10×1.5　　２個



（4） バルブの向きを整え、ボルトⒶを本締めする。



② 油圧取出部の組付

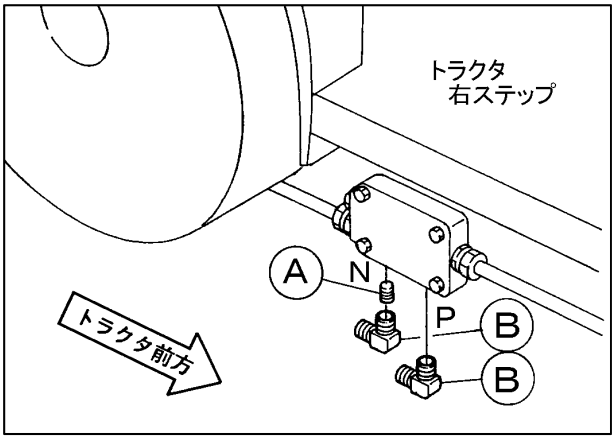
取扱注意

- 油圧関係の組付けは、必ずエンジンを停止して駐車ブレーキをかけ、ロアーリンク（またはロータリ）を最下位まで下げてから作業を始めてください。
- ホースと継手をつなぐ場合は、同色のラベルのついたものどうしをつないでください。
- ホース先端金具（ユニオン部）は、全長 175㎜ 程度のスパナ・モンキーを使用して締付けてください。締め過ぎますとネジがつぶれ油もれの原因となります。
  締付トルクは下表を参照してください。

ネジサイズ		1/8	1/4	3/8	1/2	3/4	1/1
推奨トルク	（上段：N・m）	9.8	24.5	49.0	58.8	118	137
	（下段：kgf・cm）	(100)	(250)	(500)	(600)	(1200)	(1400)

A　GO26～GO34 トラクタの場合

（1） トラクタ右ステップ下、ミッションケース右側面にある油圧取出ブロックのプラグ（R3/8）を取りはずす。



補　足

- この時油がもれますので、下に油受けを置いてください。
- このポートがⓅⓃポートになります。

（2） この内Ⓝのポート奥のネジ穴に、沈みプラグをねじ込む。

Ⓝポート側（茶）：
Ⓐ 沈みプラグ：R1/4　　1個

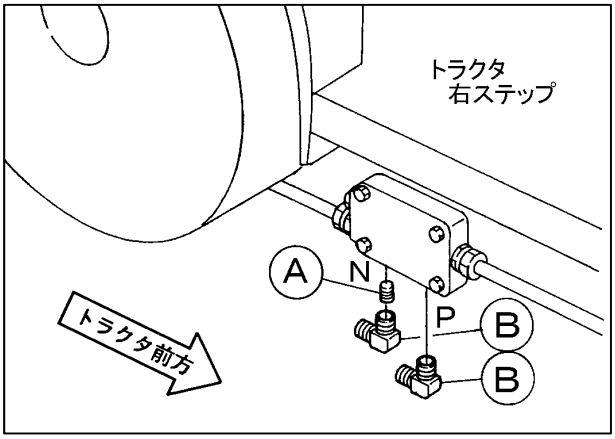
補　足

沈みプラグは、六角レンチを使用してねじ込んでください。

（3） ⓅⓃのポート奥に、継手を組付ける。

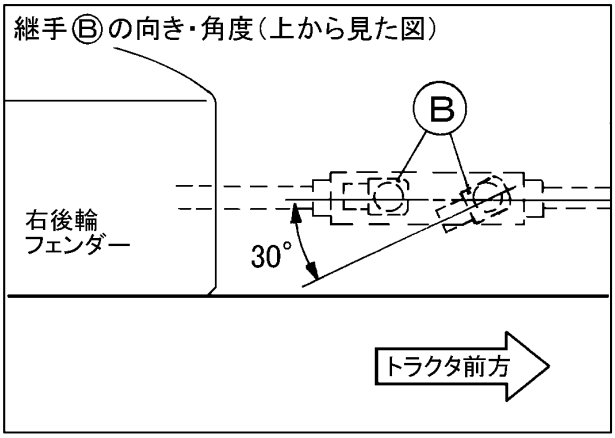
Ⓟポート側（赤）：
Ⓑ ホースエルボ：G3/8×R3/8　　1個

Ⓝポート側（茶）：
Ⓑ ホースエルボ：G3/8×R3/8　　1個

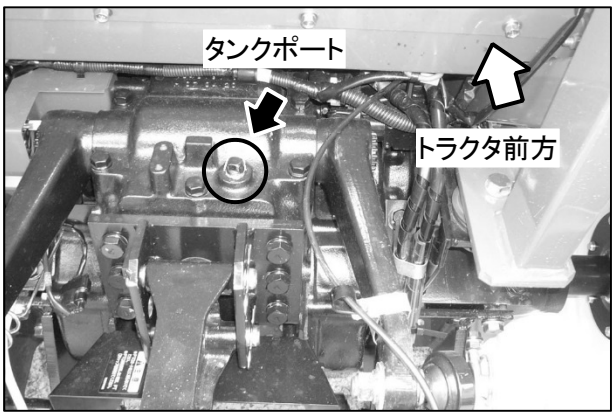


補　足

ⓅⓃポートの継手は、図に示す向き・角度になるよう本締めしてください。

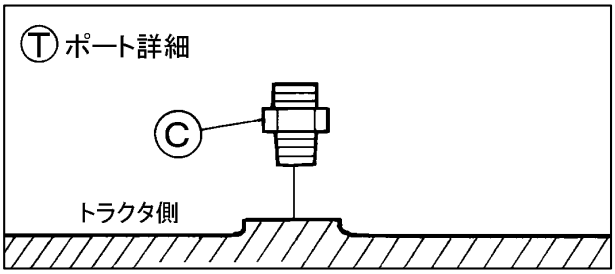


（4） トラクタ後部、タンクポート（Ⓣポート）のプラグ（R3/8）を取りはずす。



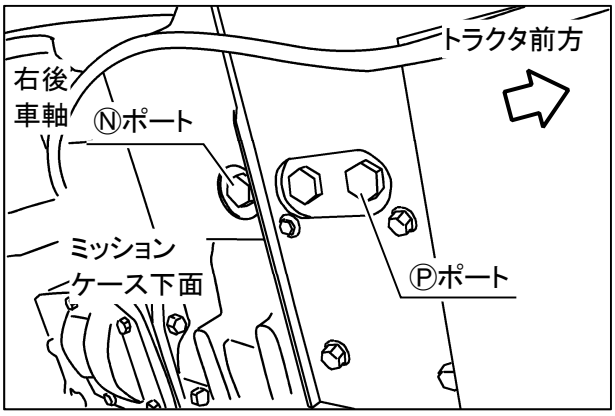
（5） このⓉのポートに継手を組付ける。

Ⓣポート側（緑）：
Ⓒ ホースニップル：G3/8×R3/8　　1個



B　GO260～GO340, GO261～GO341, GM トラクタの場合

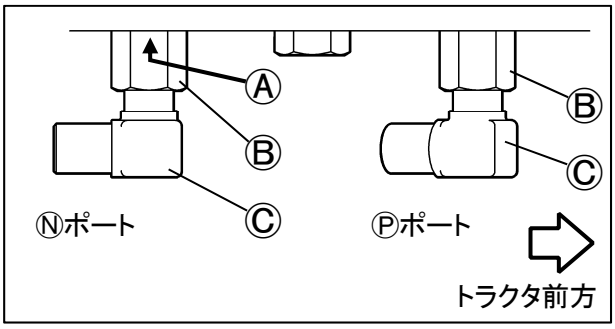
（1） トラクタ右ステップ下、ミッションケース右側面にある油圧取出ブロックのプラグ（R3/8）を取りはずす。



補　足

- この時油がもれますので、下に油受けを置いてください。
- このポートがⓅⓃポートになります。

（2） この内Ⓝのポート奥のネジ穴に、沈みプラグをねじ込む。



Ⓝポート側（茶）：
Ⓐ 沈みプラグ：R1/4　　1個

補　足

沈みプラグは、六角レンチを使用してねじ込んでください。（対辺 6 ㎜）

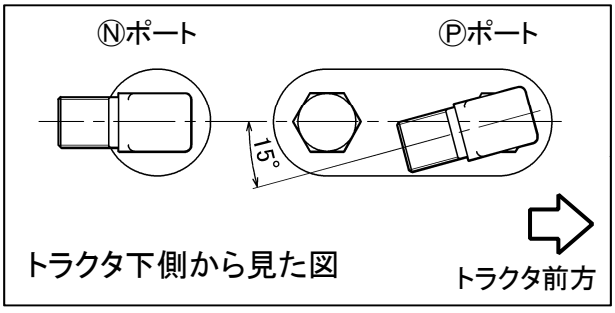
（3） ⓅⓃのポートに継手を組付ける。

Ⓟポート側（赤）：
Ⓑ コネクタ　　：G3/8(0.S)×Rc3/8　　1個
Ⓒ ホースエルボ：G3/8×R3/8　　1個

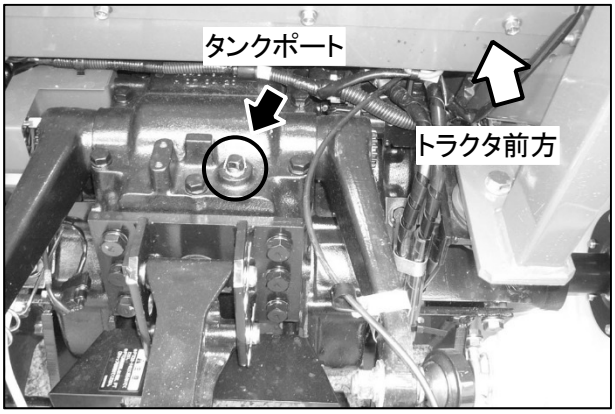
Ⓝポート側（茶）：
Ⓑ コネクタ　　：G3/8(0.S)×Rc3/8　　1個
Ⓒ ホースエルボ：G3/8×R3/8　　1個

補　足

ホースエルボⒸはトラクタ部品と干渉しないよう、図の角度に組付けてください。

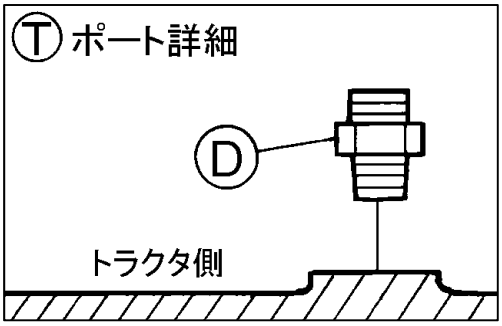


（4） トラクタ後部、タンクポート（Ⓣポート）のプラグ（R3/8）を取りはずす。



（5） このⓉのポートに、継手を組付ける。

Ⓣポート側（緑）：
Ⓓ ホースニップル：G3/8×R3/8　　1個



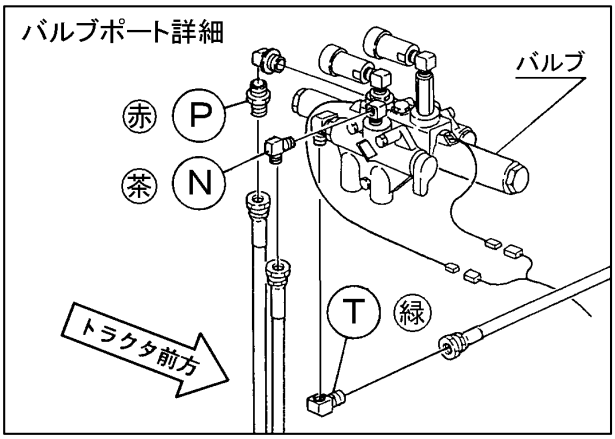
③ ホースの組付

（1） バルブのⓅⓃⓉポートと、油圧取出部のⓅⓃⓉポート間をそれぞれホースでつなぐ。

Ⓟ ホース：9×1750 ㎜(赤ラベル)　　1本
Ⓝ ホース：9×1875 ㎜(茶ラベル)　　1本
Ⓣ ホース：9×1000 ㎜(緑ラベル)　　1本

補　足

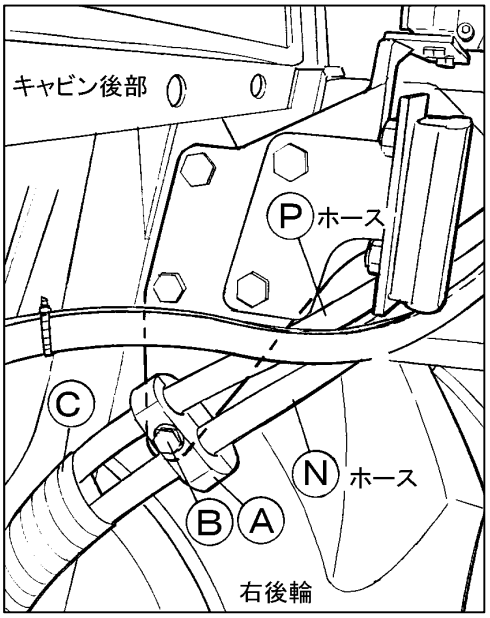
同色のカラーリング（またはラベル）の付いたものどうしをつないでください。



（2） バルブブラケット下側の穴に、ホースクランプを**仮組付け**する。**（仮締め）**

Ⓐ ホースクランプ　：カモメ形（9×9 用）　　2個
Ⓑ 使用ボルト　：M8×1.25×55　　1本
　バネ座金　：M8 用2 号　　1個
　平座金　：M8 用　　1個
　ナット　：M8×1.25　　1個

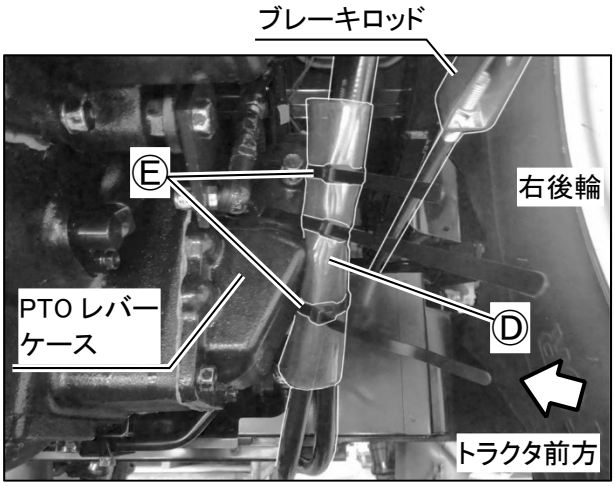
（3） このホースクランプでⓅⓃホースをはさみ込み、ボルトⒷを**本締め**する。



（4） ⓅⓃⓉホース３本に、無理なねじれ・曲げがかからないよう取り回しした後、スパイラルチューブで束ねる。

Ⓒ スパイラルチューブ：18×15×1000 ㎜　　1個

（3） ⓅⓃホースは右後車軸上を通し、その先端をトラクタ右ステップ下付近へ持ってゆく。

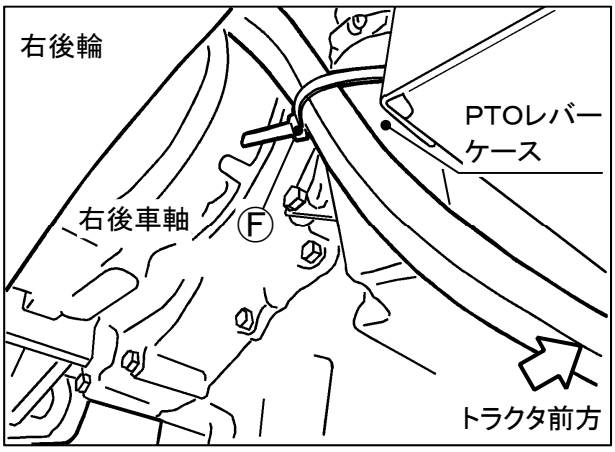


（4） このⓅⓃホースが､ブレーキロッドに直接接触しないよう、ホースにホースカバーを巻く。

Ⓓ ホースカバー：200×200（透明）　　1枚
Ⓔ 樹脂バンド　：185 ㎜　　2本

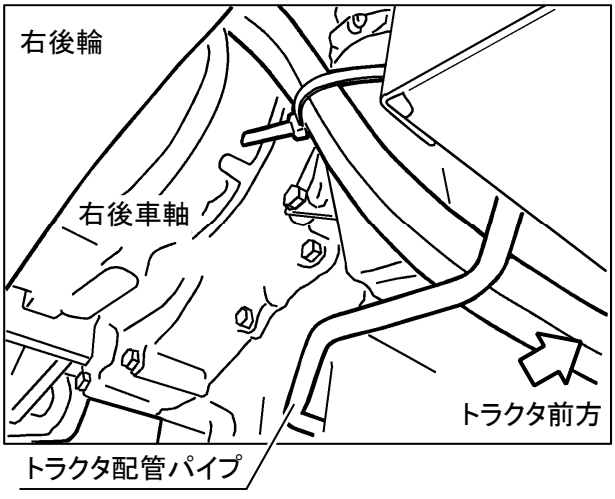
（7） ⓅⓃホースを樹脂バンドでＰＴＯレバーケースに束ねる。

Ⓕ 樹脂バンド：365 ㎜　　1本



GO260～GO340, GO261～GO341, GM　トラクタの場合

（8） ⓅⓃホースを右後車軸前方のトラクタパイプの内側を取り回す。



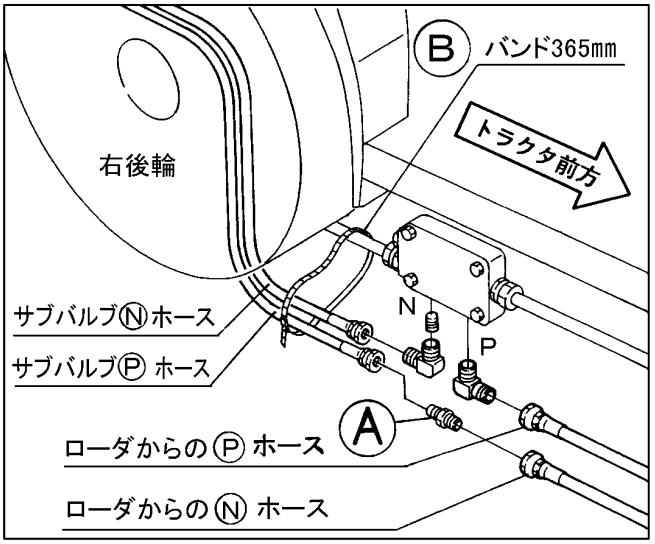
④ ローダと共着する場合

A　GO26～GO34 トラクタの場合

補　足

- この場合、ローダ側の継手が使用できます。
- ローダとサブバルブを同時操作した場合、ローダの作動が優先されます。

（1） 油圧取出ブロックⓅポートの継手（赤ラベル）の向きをトラクタ前方に変える。（180° 回す）



（2） ローダの配管ターミナルからのⓅホース（赤ラベル）を、油圧取出ブロックⓅポート（赤ラベル）につなぐ。

（3） ローダの配管ターミナルからのⓃホース（茶ラベル）とサブバルブ側のⓅホース（赤ラベル）を継手でつなぐ。

Ⓐ ホースホースニップル：G3/8×G3/8　　1個

（4） サブバルブ側のⓃホース（茶ラベル）を、油圧取出部になぐ。（本書の組付要領通り）

（5） サブバルブ側のⓉホース（緑ラベル）を、油圧戻し口につなぐ。（本書の組付要領通り）

補　足

ローダ側のⓉホース（緑ラベル）はそのまま使用します。（ローダの組付要領通り）

（6） サブバルブのⓅⓃホースは､樹脂バンドでトラクタ側に固定する。

Ⓑ 樹脂バンド：365 ㎜　　1本

B　GO260～GO340, GO261～GO341, GM トラクタの場合

補　足

ローダとサブバルブを同時操作した場合、ローダの作動が優先されます。

（1） 油圧取出ブロックⓅポートの継手（赤ラベル）をはずし、ローダの継手仕組に替える。

（2） ローダの配管ターミナルからのⓅホース（赤ラベル）を、油圧取出ブロックⓅポート（赤ラベル）につなぐ。

（3） ローダの配管ターミナルからのⓃホース（茶ラベル）と、サブバルブ側のⓅホース（赤ラベル）を継手でつなぐ。

Ⓒ ホースホースニップル：G3/8×G3/8　　1個

（4） サブバルブ側のⓃホース（茶ラベル）を、油圧取出部につなぐ。（本書の組付要領通り）

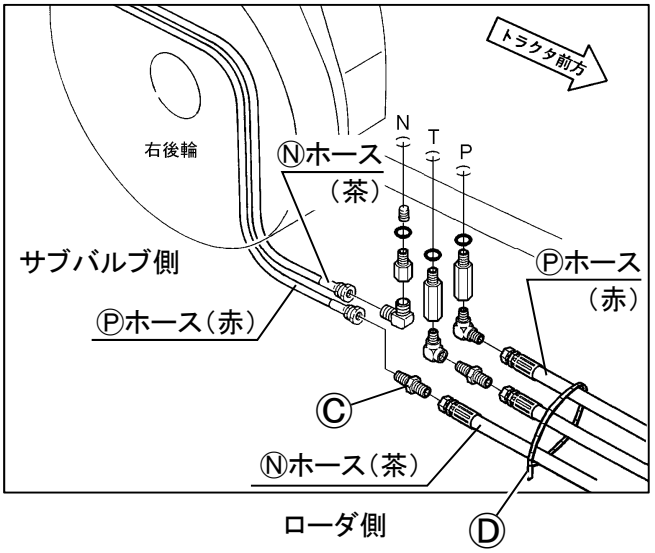
（5） サブバルブ側のⓉホース（緑ラベル）を、トラクタ後部の油圧戻し口につなぐ。（本書の組付要領通り）

補　足

ローダ側のⓉホースはそのまま使用します。（ローダの組付要領通り）

（6） ローダのⓅⓃⓉホースを、樹脂バンドで固定する。

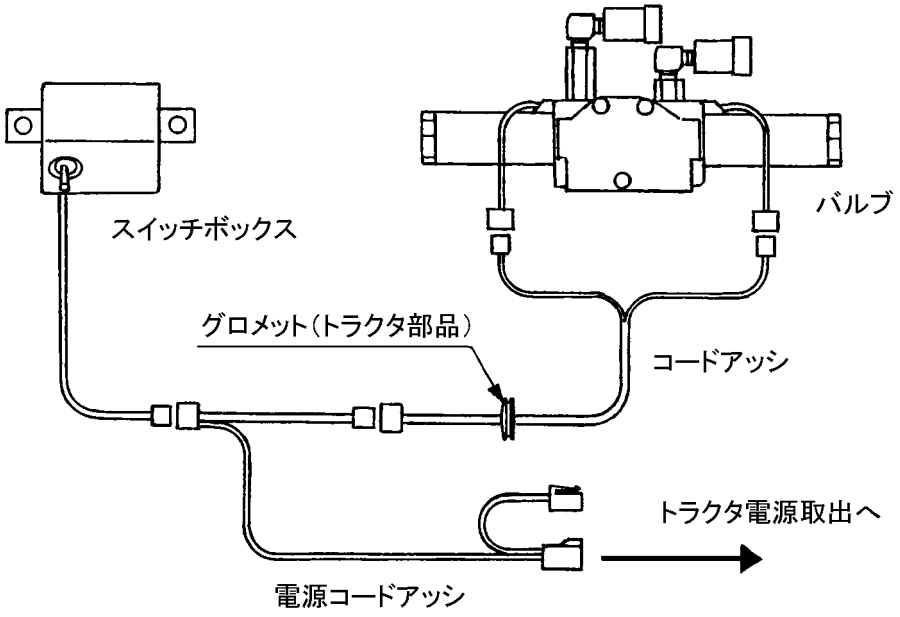
Ⓓ 樹脂バンド：365 ㎜　　1本



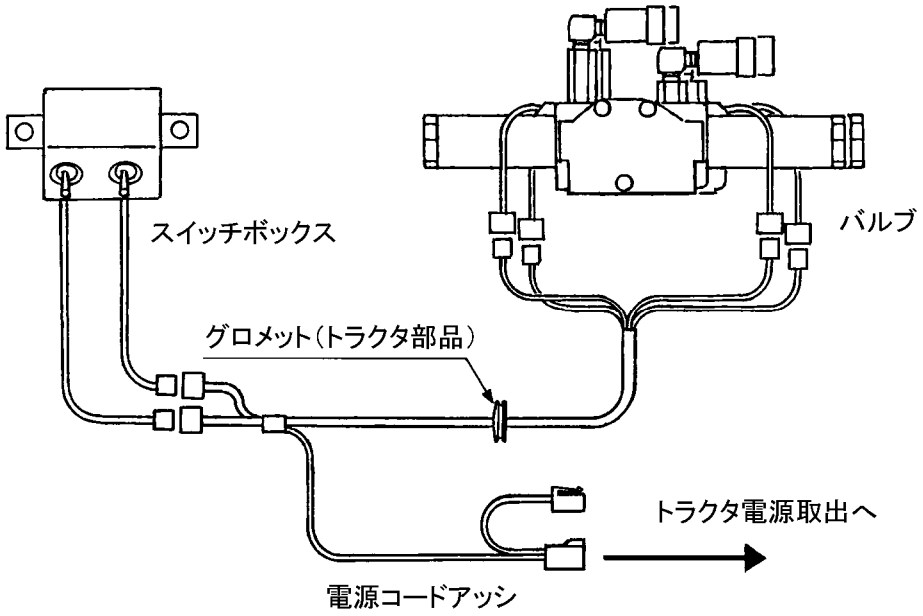
⑤ 電気システムの組付

配線図

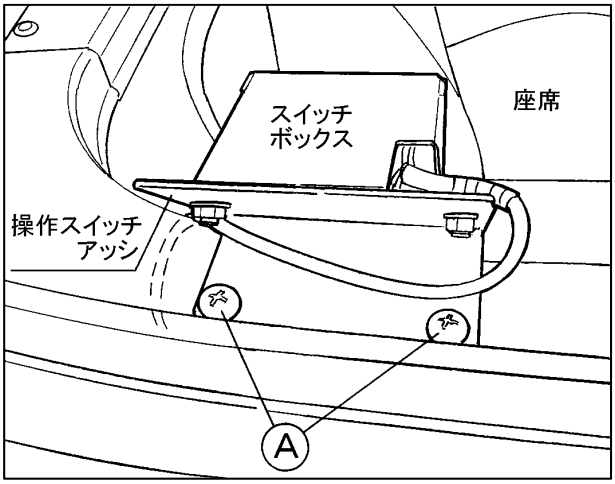
● 1連サブバルブの場合（D1－3036GM－CAB）



● 2連サブバルブの場合（D2－3036GM－CAB）



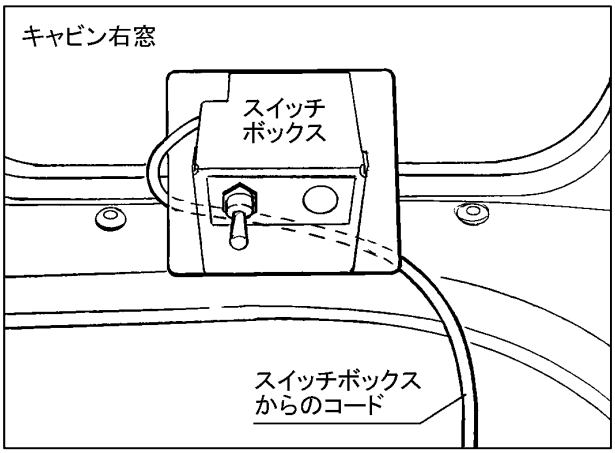
（1） キャビン内右窓下部の取付ボルト（２本）を取りはずす。



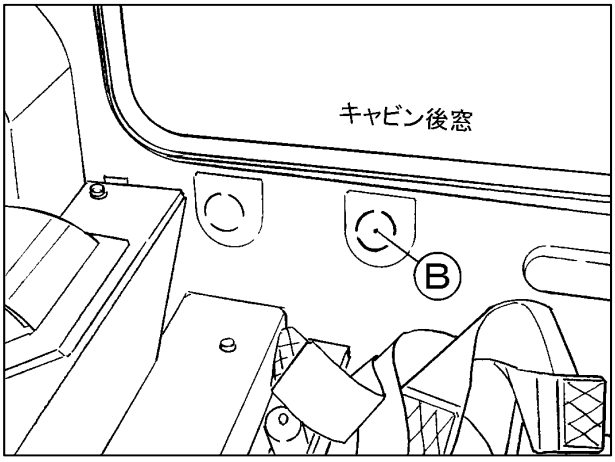
（2） 同箇所に操作スイッチアッシを組付ける。

Ⓐ 使用ボルト：M8×1.25×25(バネ座金付)　２本

（3） このスイッチボックスからのコードに電源コード（アッシ）をつなぐ。



（4） キャビン後部にある樹脂カバーⒷ（切れ目の入った部分）を取りはずし、カバーⒷの奥にあるグロメットⒸを取りはずす。

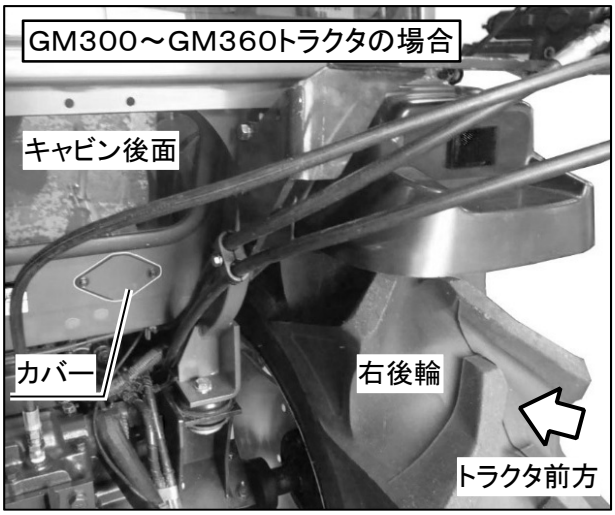


補　足

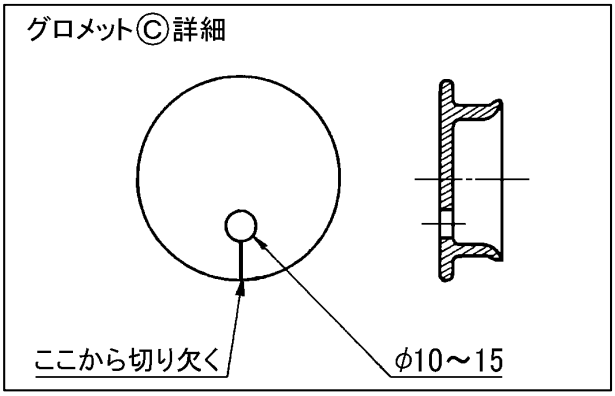
キャビン内から見て、２箇所ある内の右側のみです。

補　足

GM300～GM360 トラクタの場合、キャビン後面のカバーを取りはずし、本キットのグロメットを使用してください。



（5） この©に切り欠きを入れ、コードが通る程度の穴（φ10～15）をあける。



（6） **前述の配線図**を参照し、この©の穴に（電源）コードアッシを通し、グロメット©を元通り組付ける。

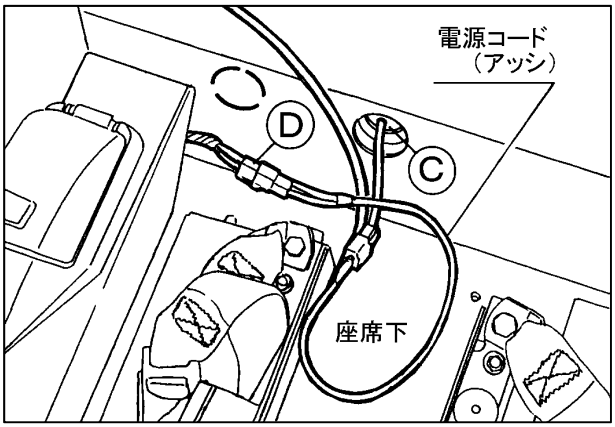
1連サブバルブの場合

コードアッシの内の３芯コード（1200 ㎜）を通し、グロメット©を元通り組付ける。

2連サブバルブの場合

電源コードアッシの内５芯コード(2100 ㎜)を通し、グロメット©を元通り組付ける。

（7） 電源コード（アッシ）の内電源取出コネクタを、コントロールボックス後方下側から出ているトラクタ側電源取出コネクタⒹにつなぐ。



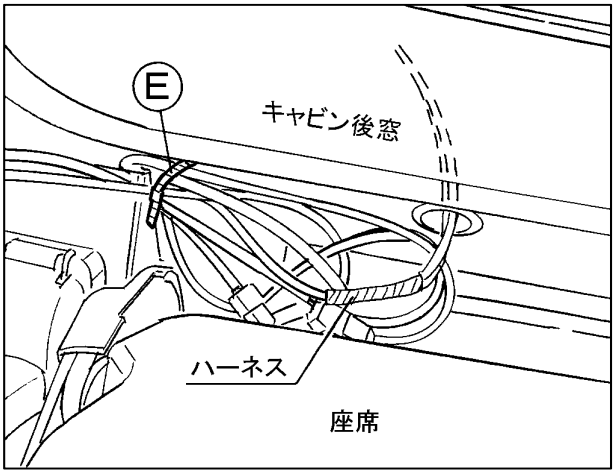
補　足

電源取出の接続は、配線関係の組付が全て完了した後に行なってください。

（8） **前述の配線図**を参照し、スイッチボックス・電源コードアッシ・コードアッシからのコード端子どうしをつなぐ。

（9） 以上で組付けたハーネスを、樹脂バンドできれいに束ねる。

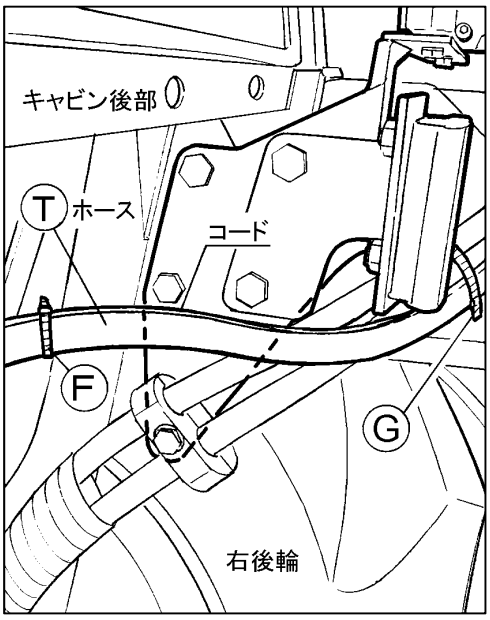
Ⓔ 樹脂バンド：185 ㎜　　１本

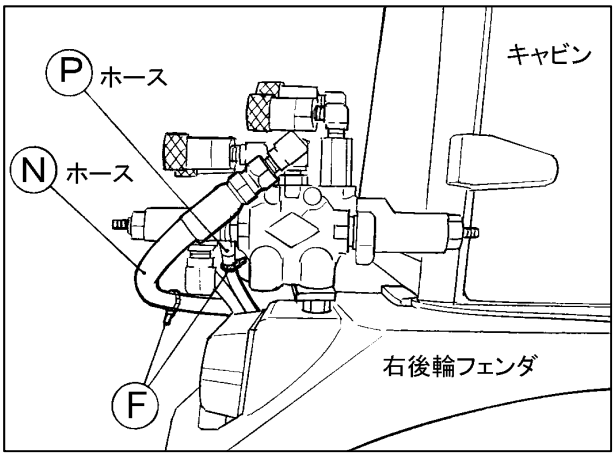


(10) キャビン外、コードアッシ（または電源コードアッシ）から出たバルブ用コードを、バルブソレノイドからのコードにつなぐ。（２箇所または４箇所）

(11) このコードはⓅⓃⓉホースに沿わせ、樹脂バンドを使用して固定する。

Ⓕ 樹脂バンド：185 ㎜　　３本
Ⓖ 樹脂バンド：365 ㎜　　１本





操作方法

操作する前に

① 組付完了後、スイッチⓈを操作し、バルブのソレノイド（磁石部）が磁化していることを確認してください。
（ 磁化している場合、「カチッ」と音がします。
また、ドライバー等を近づけるとひっつきます。）

② 磁化していない場合コードの接続やアースが確実かどうか確認してください。

補　足

後部作業機側にカプラが準備されていない場合、本製品の**カプラオス**（3/8）をご利用ください。

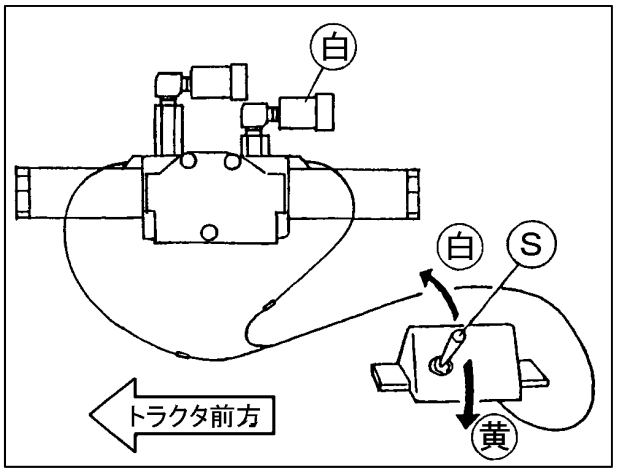
単動の場合

① 後部作業機からのホース（カプラ）をバルブの（白）ポートにつなぐ。

② 単複切換レバーを**「単動」**にする。

③ スイッチⓈを（白）側に倒すと、（白）ポートから圧油が出る。

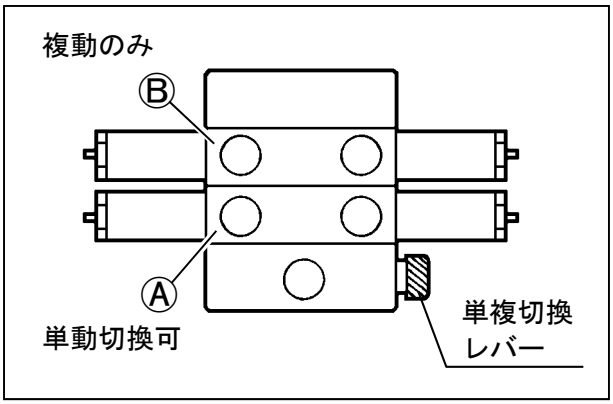
④ 後部作業機のシリンダから油が戻る。（トラクタのタンクに戻る）



⑤ 動きを逆にしたい場合は、（黄）（白）ポートを逆につなぐ。

補　足

- 右上図は１連の場合を示しています。
- ２連の場合、単複切換ができるのは**単複切換レバー横のバルブセクション**（右図Ⓐ）のみです。
他のバルブセクション（右図Ⓑ）は複動作動のみとなります。



複動の場合

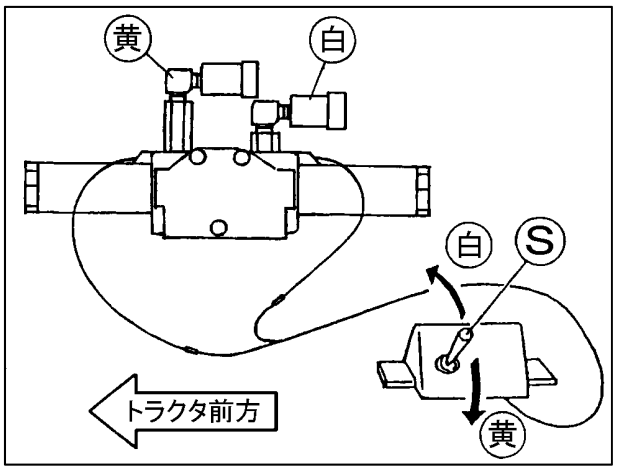
① 後部作業機からのホース（カプラ）をバルブの（黄）（白）ポートにつなぐ。

② 単複切換レバーを**「複動」**にする。

③ スイッチⓈを（黄）側に倒すと、（黄）ポートから圧油が出る。

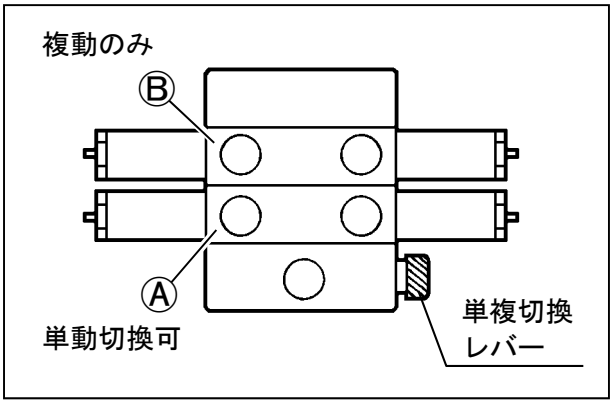
④ スイッチⓈを（白）側に倒すと、（白）ポートから圧油が出る。

⑤ 動きを逆にしたい場合は、（黄）（白）ポートを逆につなぐ。



補　足

- 右上図は１連の場合を示しています。
- ２連の場合、単複切換ができるのは**単複切換レバー横のバルブセクション**（右図Ⓐ）のみです。
  他のバルブセクション（右図Ⓑ）は複動作動のみとなります。



純正部品表

この部品表は大切に保管していただき、次のような場合にお役立てください。

（1） 部品注文の場合
部品注文の際は、**型式・機番・品番・部品名・個数**をご明記ください。
部品番号欄中、----印のマークがある場合は、単体販売できませんので、
それに該当する完備部品をご注文ください。

（2） 故障した場合
組立順に図解していますので、分解組立の参考にしてください。

（3） 故障診断の場合
サービスマンがこの表を見ながら診断しますので、機械と一緒にお見せください。

（4） 本部品表は、改良のため予告なく変更することがあります。

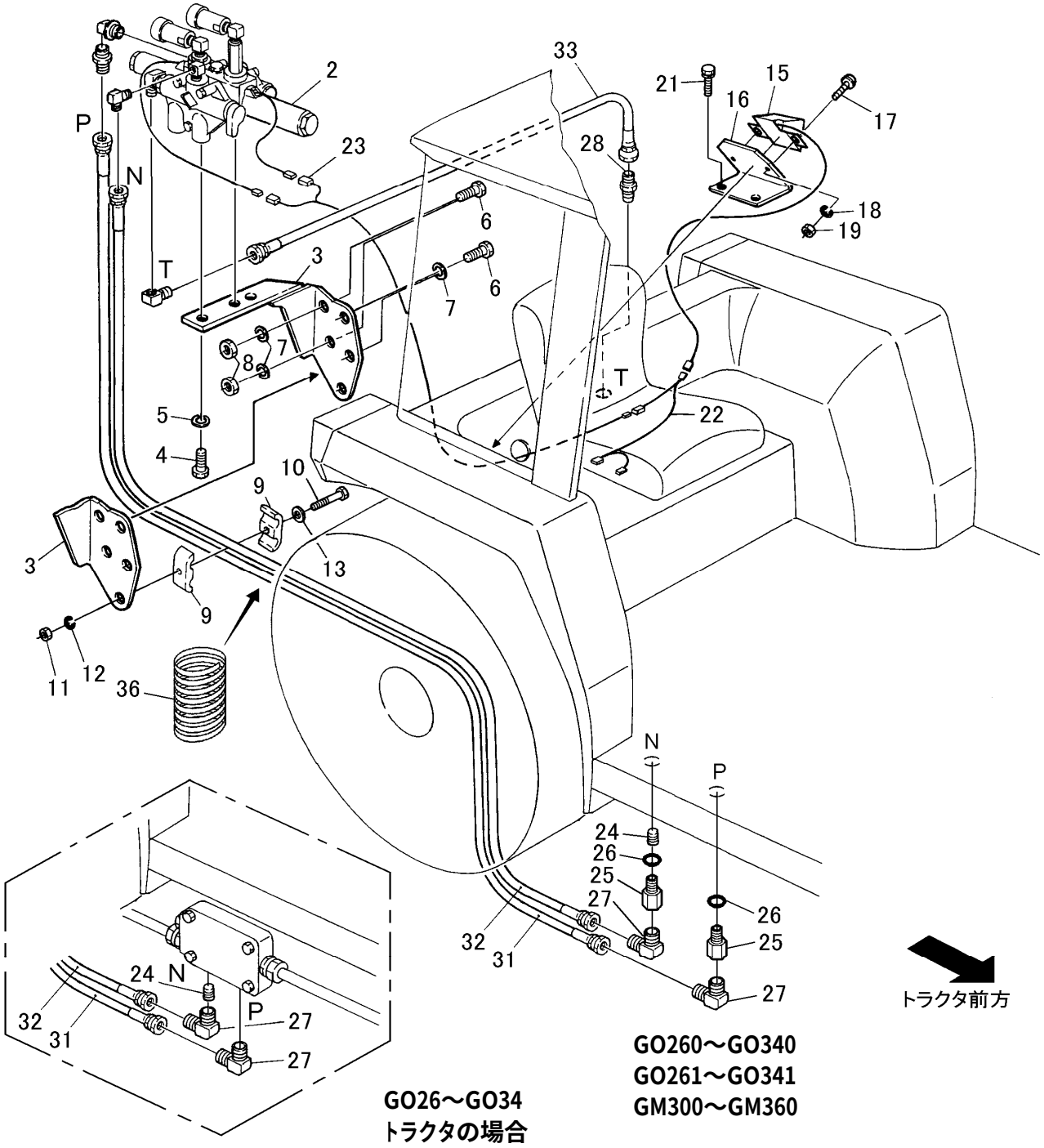
（5） 注文コード
① 製品名　　：**サブバルブ**
型式　　：**D1－3036GM－CAB**
注文コード：**C71100210－1（三陽コード）**

② 製品名　　：**サブバルブ**
型式　　：**D2－3036GM－CAB**
注文コード：**C71100410－1（三陽コード）**

補修部品の供給年限について

この製品の補修部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後９年です。
ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。

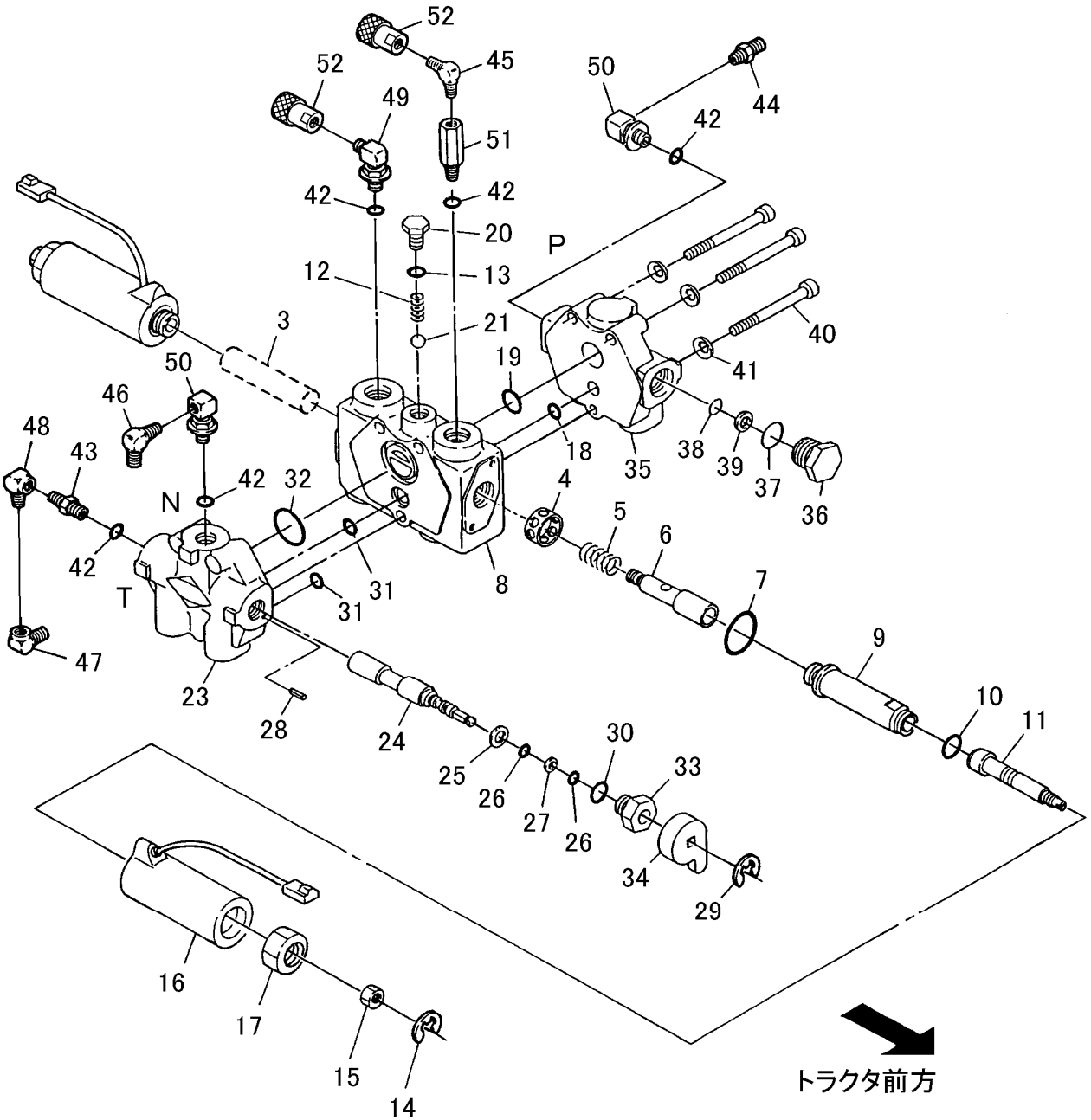
FIG.1 サブバルブ


P
N
T
2
23
33
21
15
16
17
28
18
19
6
3
7
8
5
4
10
9
13
22
11
12
36
24
26
25
27
32
31
トラクタ前方
GO260～GO340
GO261～GO341
GM300～GM360
GO26～GO34
トラクタの場合

TAB.1 サブバルブ

図番	ﾚﾍﾞﾙ	品番	品名	個数	来歴	適用機番	摘要
1	1	C71100210-1	サブバルブ	1		1001～	No.2～38, D1-3036GM-CAB
	1	C71100410-1	サブバルブ	1		1001～	No.2～38, D2-3036GM-CAB
2	2	C71043010-1	スタックバルブアッシ	1		1001～	ASV50E, 単複1連
	2	C71043110-1	スタックバルブアッシ	1		1001～	ASV50E, 単複2連
3	2	C71042011-1	バルブブラケット	1		1001～	D1-2634GO CAB
4	2	11053-51230	ボルト	2		1001～	M12×1.75×30
5	2	14512-50120	バネザガネ	2		1001～	M12用2号
6	2	11053-51025	ボルト	4		1001～	M10×1.5×25
7	2	14512-50100	バネザガネ	4		1001～	M10用2号
8	2	12013-50104	ナット	2		1001～	M10×1.5
9	2	29601-00200	ホースクランプ	2		1001～	ｶﾓﾒ形, 9×9用
10	2	11053-50855	ボルト	1		1001～	M8×1.25×55
11	2	12053-50084	ナット	1		1001～	M8×1.25
12	2	14512-50080	バネザガネ	1		1001～	M8用2号
13	2	14015-00800	ヒラザガネ	1		1001～	M8用
14	2	C71035110-1	ソウサスイッチアッシ	1		1001～	№15～20, D1-3036GM-CAB用
	2	C71035210-1	ソウサスイッチアッシ	1		1001～	№15～20, D2-3036GM-CAB用
15	3	42130-0831-2	スイッチボックスアッシ	1		1001～	D1-3036GM-CAB用
	3	B10001468-1	スイッチボックスアッシ	1		1001～	D2-3036GM-CAB用
16	3	C71035011-1	スイッチボックスステー	1		1001～	D1-3450GX CAB
17	3	11053-70816	ボルト	2		1001～	M8×1.25×16, 黒色
18	3	14512-50080	バネザガネ	2		1001～	M8用2号
19	3	12053-50084	ナット	2		1001～	M8×1.25
20	3	22550-08017	グロメット	1		1001～	SG-60A (図欠)
21	2	11123-50825	ボルト(バネザツキ)	2		1001～	M8×1.25×25
22	2	40307-4700-1	デンゲンコードアッシ	1		1001～	D1-3036GM-CAB用
	2	B10001469-1	デンゲンコードアッシ	1		1001～	D2-3036GM-CAB用
23	2	40307-4800-2	コードアッシ	1		1001～	D1-3036GM-CAB用
	2	----------	----------	-		1001～	D2-3036GM-CAB用
24	2	16312-30002	シズミプラグ	1		1001～	R1/4
25	2	25103-20500	コネクタ(O.S)	2		1001～	G3/8(O.S)×Rc3/8×20
26	2	14820-12014	Oリング	2		1001～	P14-1種B
27	2	25012-03533	ホースエルボ	2		1001～	G3/8×R3/8
28	2	25011-02533	ホースニップル	1		1001～	G3/8×R3/8
29	2	25011-03533	ホースホースニップル	1		1001～	G3/8×G3/8, ﾛｰﾀﾞ共着用 (図欠)
30	2	25001-51503	カプラオス	2		1001～	3/8用, D1-3036GM-CAB用 (図欠)
	2	25001-51503	カプラオス	4		1001～	3/8用, D2-3036GM-CAB用 (図欠)
31	2	29033-51750	ゴムホース(9×1750×210)	1		1001～	ﾒｽG3/8×ﾒｽG3/8, 赤
32	2	29033-51875	ゴムホース(9×1875×210)	1		1001～	ﾒｽG3/8×ﾒｽG3/8, 茶
33	2	29033-41000	ゴムホース(9×1000×140)	1		1001～	ﾒｽG3/8×ﾒｽG3/8, 緑
34	2	29610-40365	ジュシバンド	3		1001～	365㎜ (図欠)
35	2	29610-30185	ジュシバンド	6		1001～	185㎜ (図欠)
36	2	A10000087-1	スパイラルチューブ	1		1001～	18×15×1000㎜
37	2	29601-04100	ホースカバー	1		1001～	200×200×t1.0
38	2	C71109010-1	トリアツカイセツメイショ	1		1001～	本書 (図欠)

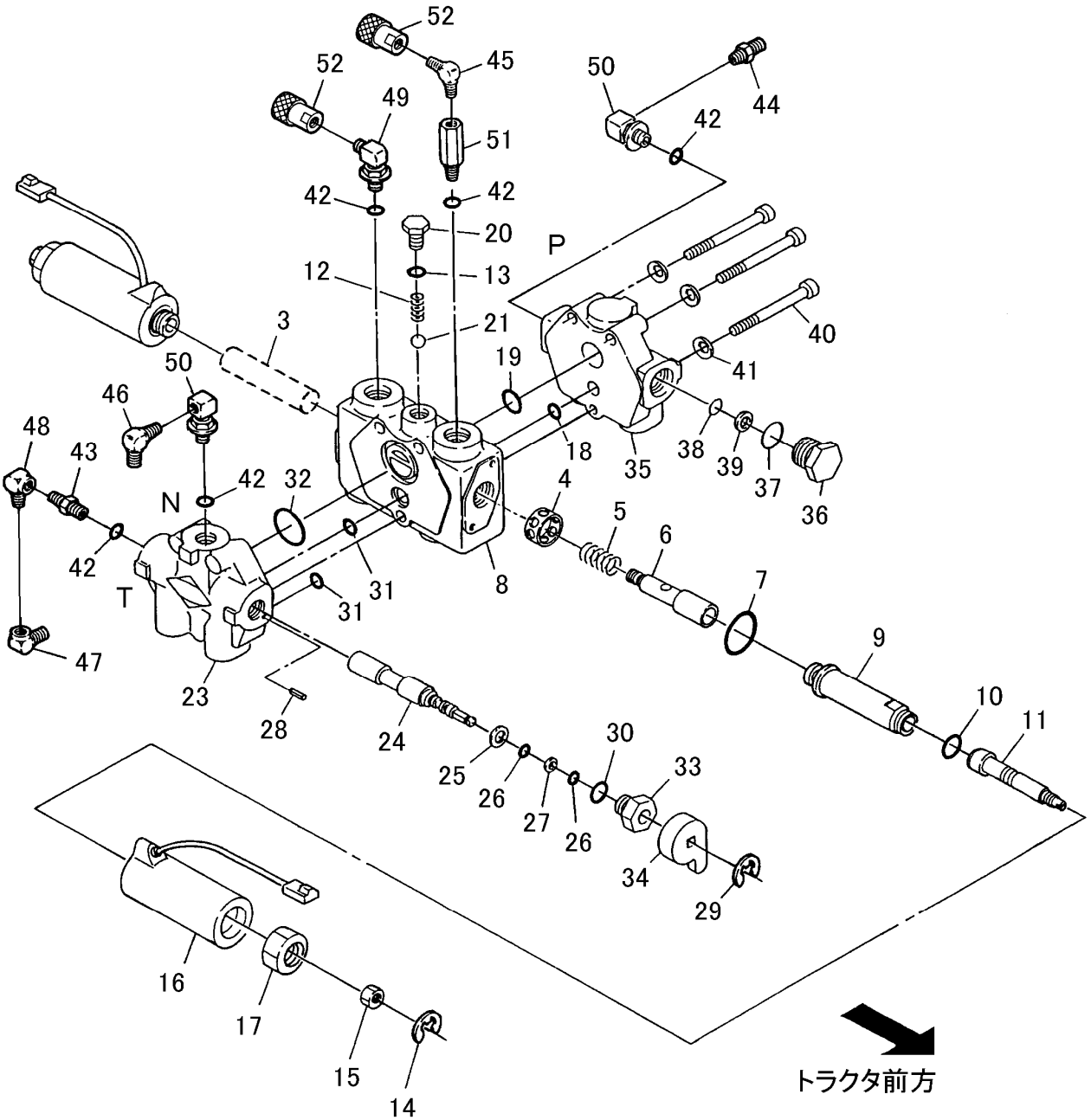
FIG.2 バルブ詳細 (1) [D1-3036GM-CAB]



TAB.2 バルブ詳細 (1) [D1-3036GM-CAB]

図番	ﾚﾍﾞﾙ	品　　番	品　　名	個数	来歴	適用機番	摘　　要
1	**2**	**C71043010-1**	**スタックバルブアッシ**	**1**		**1001～**	**№2～58, ASV50E**
2	**3**	**D10001309-1**	**バルブセクション**	**1**		**1001～**	**№3～21, 単複切換用**
3	4	----------	スプール	1		1001～	**交換･単体販売不可**
4	4	83004-2017-1	バネオサエ	2		1001～	ASV50E
5	4	83004-2011-3	スプールバネ	2		1001～	ASV50E
6	4	83004-2015-1	プランジャ	2		1001～	ASV50E, 標準用
7	4	14820-12018	オーリング	2		1001～	P18-1種B
8	4	----------	ケーシング	1		1001～	**交換･単体販売不可**
9	4	83004-2009-4	チューブ	2		1001～	ASV50E
10	4	14820-12005	オーリング	2		1001～	P5-1種B
11	4	83004-2010-3	プッシュピン	2		1001～	
12	4	83004-0014-2	チェックバネ	1		1001～	
13	4	14820-12011	オーリング	1		1001～	P11-1種B
14	4	14615-50600	Eガタトメワ	2		1001～	φ6用
15	4	12112-50084	ナット	2		1001～	M8×1.25, 小形3種
16	4	83004-2026-1	ソレノイドコイルアッシ	2		1001～	ASV50E, 矢崎端子
17	4	83004-2012-1	ロックナット	2		1001～	M16×1.5(細目)
18	4	14820-12012	オーリング	1		1001～	P12-1種B
19	4	14820-32025	オーリング	1		1001～	G25-1種B
20	4	83004-0013-2	プラグ(O.S)	1		1001～	G1/4
21	4	17715-00803	ボール	1		1001～	3/8, φ9.525
22	**3**	**D10001095-1**	**アウトレットアッシ**	**1**		**1001～**	**№23～34, 単複切換用**
23	4	----------	アウトレット	1		1001～	**交換･単体販売不可**
24	4	----------	タンプクキリカエスプール	1		1001～	**交換･単体販売不可**
25	4	83004-0107-1	シム	1		1001～	
26	4	14820-12006	オーリング	2		1001～	P6-1種B
27	4	14822-04006	バックアップリング	1		1001～	T2-P6
28	4	15411-00314	スプリングピン	1		1001～	φ3×14
29	4	14615-50700	Eガタトメワ	1		1001～	φ7用
30	4	14820-12014	オーリング	1		1001～	P14-1種B
31	4	14820-12012	オーリング	2		1001～	P12-1種B
32	4	14820-32025	オーリング	1		1001～	G25-1種B
33	4	80103-1145-2	キャップ	1		1001～	ASV2501用
34	4	80114-1157-4	タンプクキリカエレバー	1		1001～	LMV5000用
35	3	83004-0009-3	インレット	1		1001～	
36	3	83004-0018-1	リリーフベンプラグ(O.S)	1		1001～	M22×1.5
37	3	14820-12020	オーリング	1		1001～	P20-1種B
38	3	14820-12014	オーリング	1		1001～	P14-1種B
39	3	14822-04014	バックアップリング	1		1001～	T2-P14
40	3	11315-30875	ロッカクアナツキボルト	3		1001～	M8×1.25×75
41	3	14522-10800	サラバネザガネ	3		1001～	M8用
42	3	14820-12014	オーリング	5		1001～	P14-1種B
43	3	25121-33500	ニップル(O.S)	1		1001～	G3/8(O.S)×R3/8
44	3	25011-02533	ホースニップル	1		1001～	G3/8×R3/8
45	3	25012-01533	エルボ	1		1001～	R3/8×R3/8
46	3	25012-03533	ホースエルボ	1		1001～	G3/8×R3/8
47	3	25012-12533	ホースエルボメス	1		1001～	G3/8×R3/8
48	3	25012-02533	オスメスエルボ	1		1001～	R3/8×R3/8
49	3	25156-33500	カイテンエルボ(O.S)	1		1001～	G3/8(O.S)×R3/8
50	3	25158-33500	カイテンエルボメス(O.S)	2		1001～	G3/8(O.S)×R3/8

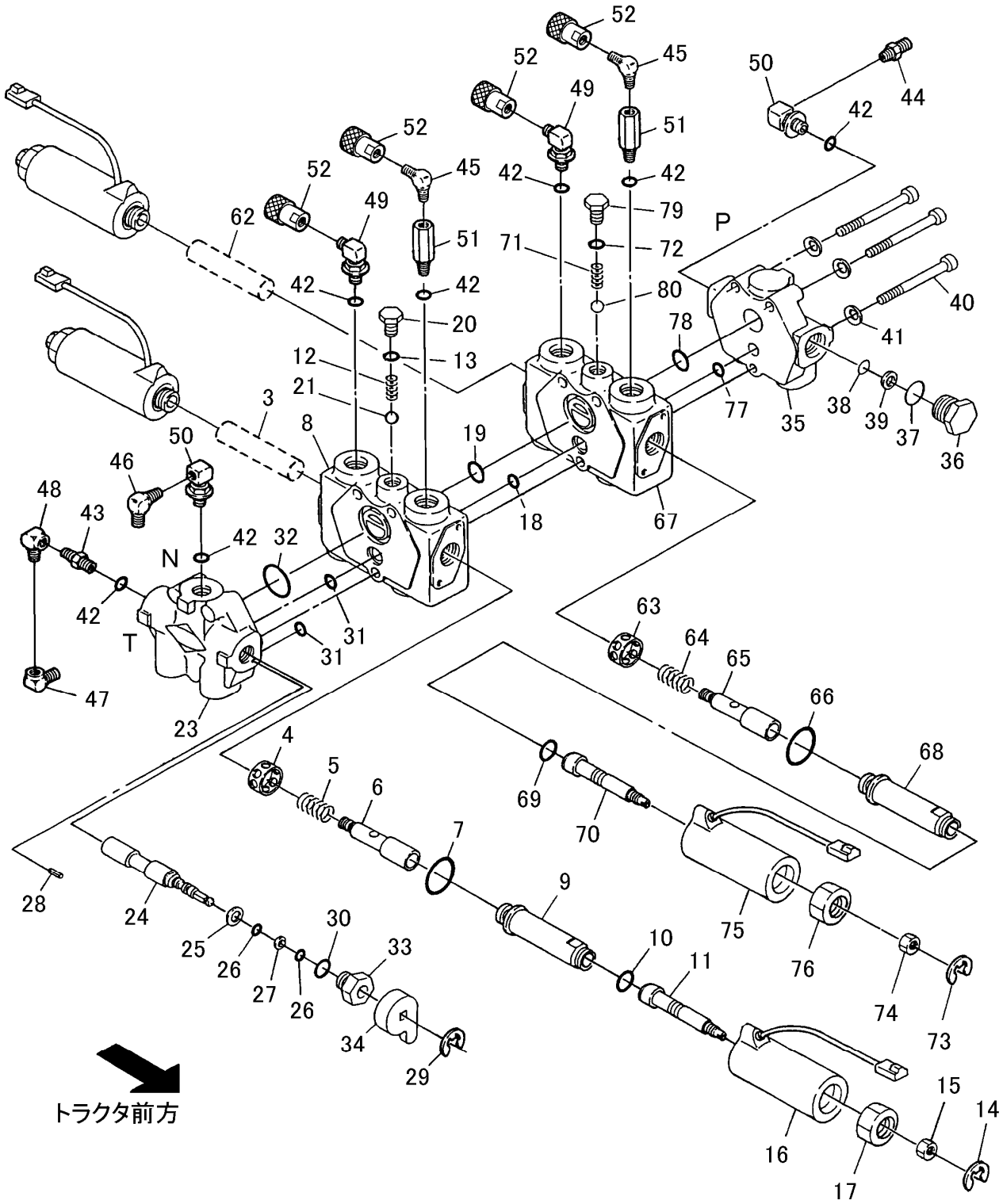
FIG.3 バルブ詳細 (2) [D1-3036GM-CAB]



TAB.3 バルブ詳細（2） [D1-3036GM-CAB]

図番	ﾚﾍﾞﾙ	品　　番	品　　名	個数	来歴	適用機番	摘　　要
51	3	25103-50500	コネクタ(O.S)	1		1001～	G3/8(O.S)×R3/8×50㎜
52	3	25001-11503	カプラメス	2		1001～	R3/8
53	3	25001-21503	カプラキャップメス	2		1001～	3/8 ﾒｽ用　(図欠)
54	3	A10000053-1	カラーリング	1		1001～	3/8 赤　(図欠)
55	3	A10000054-1	カラーリング	1		1001～	3/8 茶　(図欠)
56	3	A10000055-1	カラーリング	1		1001～	3/8 緑　(図欠)
57	3	A10000056-1	カラーリング	1		1001～	3/8 黄　(図欠)
58	3	A10000057-1	カラーリング	1		1001～	3/8 白　(図欠)

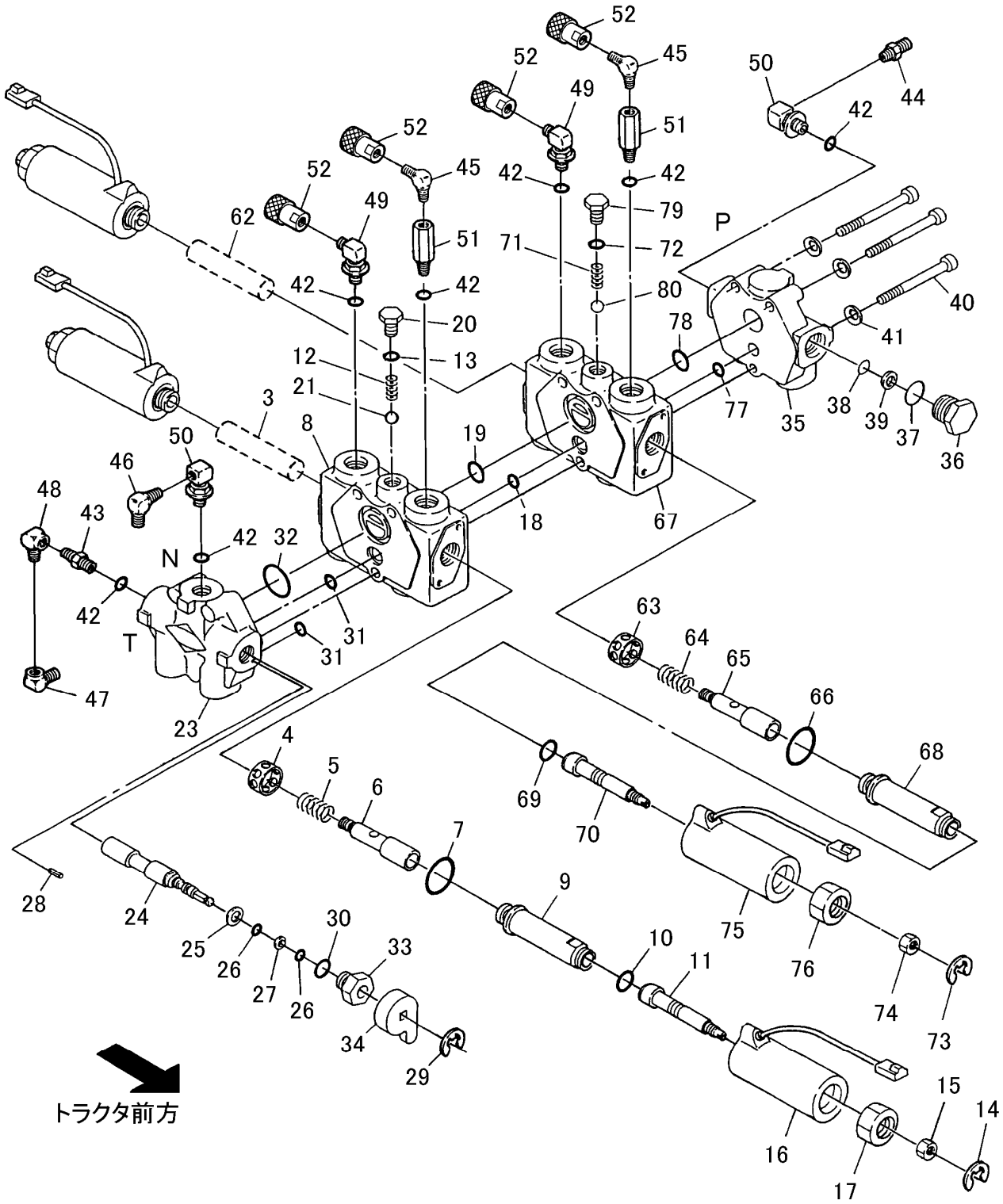
FIG.4 バルブ詳細 (3)　[D2-3036GM-CAB]



TAB.4 バルブ詳細（3） [D2-3036GM]

図番	ﾚﾍﾞﾙ	品　　番	品　　名	個数	来歴	適用機番	摘　　要
1	**2**	**C71043110-1**	**スタックバルブアッシ**	**1**		**1001～**	**№2～80, ASV50E**
2	**3**	**D10001309-1**	**バルブセクション**	**1**		**1001～**	**№3～21, 単複切換用**
3	4	----------	スプール	1		1001～	**交換･単体販売不可**
4	4	83004-2017-1	バネオサエ	2		1001～	ASV50E
5	4	83004-2011-3	スプールバネ	2		1001～	ASV50E
6	4	83004-2015-1	プランジャ	2		1001～	ASV50E, 標準用
7	4	14820-12018	オーリング	2		1001～	P18-1種B
8	4	----------	ケーシング	1		1001～	**交換･単体販売不可**
9	4	83004-2009-4	チューブ	2		1001～	ASV50E
10	4	14820-12005	オーリング	2		1001～	P5　1種B
11	4	83004-2010-3	プッシュピン	2		1001～	
12	4	83004-0014-2	チェックバネ	1		1001～	
13	4	14820-12011	オーリング	1		1001～	P11　1種B
14	4	14615-50600	Eガタトメワ	2		1001～	φ6用
15	4	12112-50084	ナット	2		1001～	M8×1.25(小形3種)
16	4	83004-2026-1	ソレノイドコイルアッシ	2		1001～	ASV50E(矢崎端子)
17	4	83004-2012-1	ロックナット	2		1001～	M16×1.5(細目)
18	4	14820-12012	オーリング	1		1001～	P12-1種B
19	4	14820-32025	オーリング	1		1001～	G25-1種B
20	4	83004-0013-2	プラグ(O.S)	1		1001～	G1/4
21	4	17715-00803	ボール	1		1001～	3/8, φ9.525
22	**3**	**D10001095-1**	**アウトレットアッシ**	**1**		**1001～**	**№23～34, 単複切換用**
23	4	----------	アウトレット	1		1001～	**交換･単体販売不可**
24	4	----------	タンプクキリカエスプール	1		1001～	**交換･単体販売不可**
25	4	83004-0107-1	シム	1		1001～	
26	4	14820-12006	オーリング	2		1001～	P6-1種B
27	4	14822-04006	バックアップリング	1		1001～	T2-P6
28	4	15411-00314	スプリングピン	1		1001～	φ3×14
29	4	14615-50700	Eガタトメワ	1		1001～	φ7用
30	4	14820-12014	オーリング	1		1001～	P14-1種B
31	4	14820-12012	オーリング	2		1001～	P12-1種B
32	4	14820-32025	オーリング	1		1001～	G25-1種B
33	4	80103-1145-2	キャップ	1		1001～	ASV2501用
34	4	80114-1157-4	タンプクキリカエレバー	1		1001～	LMV5000用
35	3	D10001316-1	インレット	1		1001～	
36	3	83004-0018-1	リリーフベンプラグ(O.S)	1		1001～	M22×1.5
37	3	14820-12020	オーリング	1		1001～	P20-1種B
38	3	14820-12014	オーリング	1		1001～	P14-1種B
39	3	14822-04014	バックアップリング	1		1001～	T2-P14
40	3	11315-30802	ロッカクアナツキボルト	3		1001～	M8×1.25×110
41	3	14522-10800	サラバネザガネ	3		1001～	M8用
42	3	14820-12014	オーリング	5		1001～	P14-1種B
43	3	25121-33500	ニップル(O.S)	1		1001～	G3/8(O.S)×R3/8
44	3	25011-02533	ホースニップル	1		1001～	G3/8×R3/8
45	3	25012-01533	エルボ	2		1001～	R3/8×R3/8
46	3	25012-03533	ホースエルボ	1		1001～	G3/8×R3/8
47	3	25012-12533	ホースエルボメス	2		1001～	G3/8×R3/8
48	3	25011-33120	ロングニップル	1		1001～	R3/8×R3/8×120mm
49	3	25156-33500	カイテンエルボ(O.S)	2		1001～	G3/8(O.S)×R3/8
50	3	25158-33500	カイテンエルボメス(O.S)	2		1001～	G3/8(O.S)×R3/8

FIG.5 バルブ詳細 (4)　[D2-3036GM-CAB]



TAB.5 バルブ詳細 (4) [D2-3036GM]

図番	ﾚﾍﾞﾙ	品番	品名	個数	来歴	適用機番	摘要
51	3	25103-50500	コネクタ(O.S)	2		1001～	G3/8(O.S)×R3/8×50㎜
52	3	25001-11503	カプラメス	4		1001～	R3/8
53	3	25001-21503	カプラキャップメス	4		1001～	3/8 ﾒｽ用 (図欠)
54	3	A10000053-1	カラーリング	1		1001～	3/8 赤 (図欠)
55	3	A10000054-1	カラーリング	1		1001～	3/8 茶 (図欠)
56	3	A10000055-1	カラーリング	1		1001～	3/8 緑 (図欠)
57	3	A10000056-1	カラーリング	1		1001～	3/8 黄 (図欠)
58	3	A10000057-1	カラーリング	1		1001～	3/8 白 (図欠)
59	3	A10000058-1	カラーリング	1		1001～	3/8 青 (図欠)
60	3	A10000059-1	カラーリング	1		1001～	3/8 橙 (図欠)
61	**3**	**D10001758-1**	**バルブセクション**	**1**		**1001～**	**№62～80, 標準用**
62	4	----------	スプール	1		1001～	**交換･単体販売不可**
63	4	83004-2017-1	バネオサエ	2		1001～	ASV50E
64	4	83004-2011-3	スプールバネ	2		1001～	ASV50E
65	4	83004-2015-1	プランジャ	2		1001～	ASV50E, 標準用
66	4	14820-12018	オーリング	2		1001～	P18-1種B
67	4	----------	ケーシング	1		1001～	**交換･単体販売不可**
68	4	83004-2009-4	チューブ	2		1001～	ASV50E
69	4	14820-12005	オーリング	2		1001～	P5-1種B
70	4	83004-2010-3	プッシュピン	2		1001～	
71	4	83004-0014-2	チェックバネ	1		1001～	
72	4	14820-12011	オーリング	1		1001～	P11-1種B
73	4	14615-50600	Eガタﾄﾒﾜ	2		1001～	φ6用
74	4	12112-50084	ナット	2		1001～	M8×1.25
75	4	83004-2026-1	ソレノイドコイルアッシ	2		1001～	ASV50E, 矢崎端子
76	4	83004-2012-1	ロックナット	2		1001～	M16×1.5 (細目)
77	4	14820-12012	オーリング	1		1001～	P12-1種B
78	4	14820-32025	オーリング	1		1001～	G25-1種B
79	4	83004-0013-2	プラグ(O.S)	1		1001～	G1/4
80	4	17715-00803	ボール	1		1001～	3/8, φ9.525

【ＭＥＭＯ】